



50th

Since 1974

Anniversary

Health Sciences University of Hokkaido



Polaris^{*} 2024

後援会だより

CONTENTS

概要・役員・会員	p. 2
令和5年度事業報告・決算	p. 3
令和6年度事業計画・予算	p. 4
組織図・学生数と教員数・他	p. 5
学生生活助成事業実績(令和5年度)	p. 6
学生サポート体制のご紹介	p. 6
TOPICS	p. 7

賛助会員ご芳名

 お問い合わせ先

理事長挨撈

ご父母の皆さまには日頃より北海道医療大学並びに歯学部附属歯科衛生士専門学校に対し、種々ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学園は1974年の薬学部からスタートし、以降、歯学部、看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部を増設、最も新しい医療技

術学部は2023年3月に学部開設後初の卒業生を輩出し、同年4月には大学院・医療技術科学研究科を新たに開設しました。現在、6学部9学科を擁する医療系総合大学として、総学生数は大学院、専門学校を含め約3,600名、卒業生数は2万4千名を超え、本年、開学50周年を迎えました。

この地区別懇談会は、おかげさまで毎年多くのご出席を賜り、ご父母の皆様との貴重な対話の機会として欠かすことのできないものとなっております。新医療人育成のための医療系総合大学として発展すべく、今後も引き続き、教育内容の充実を図るとともに、学生が安全・安心で楽しい大学生活を送ることができるよう、環境整備に努めていきたいと考えておりますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

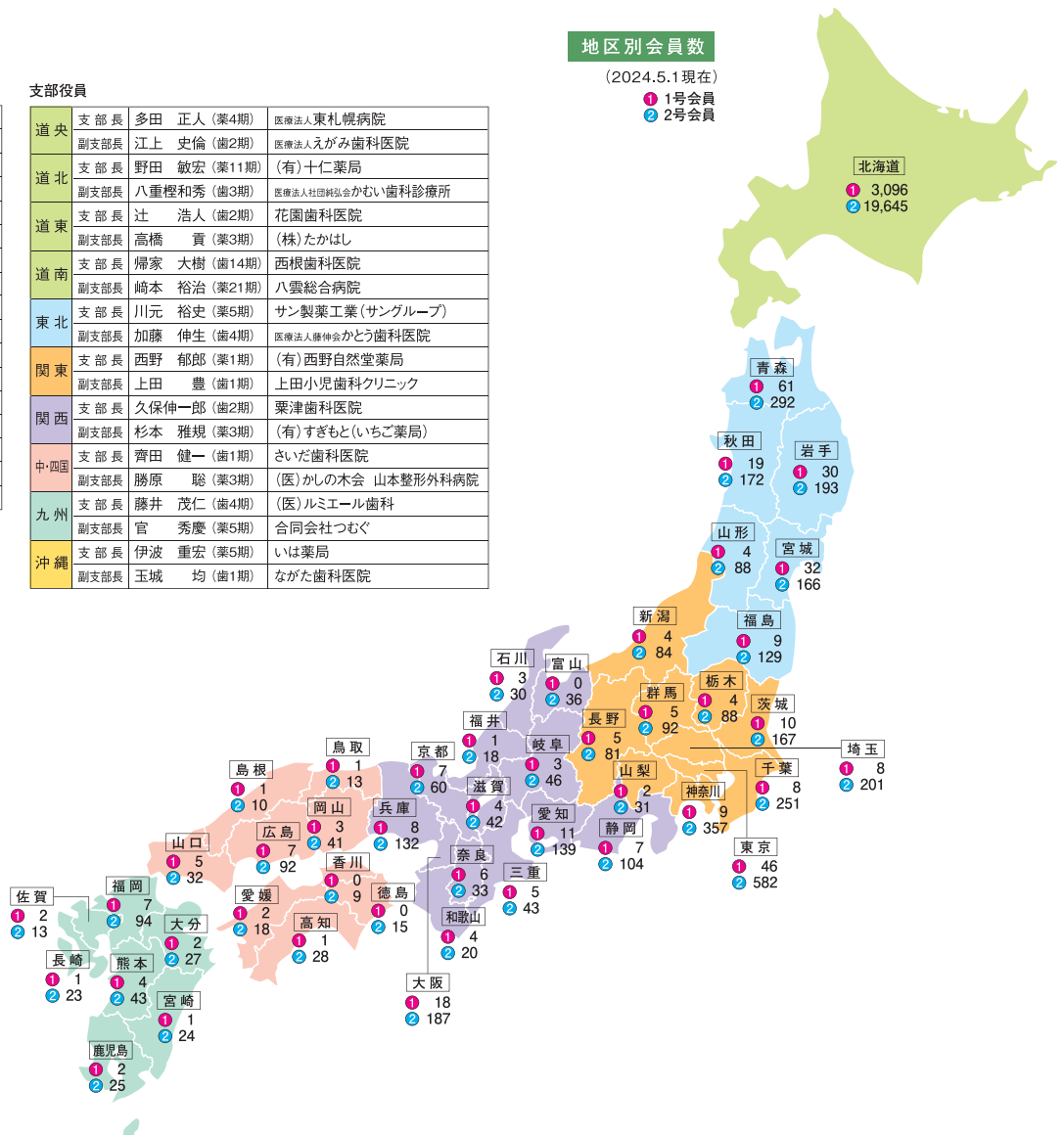
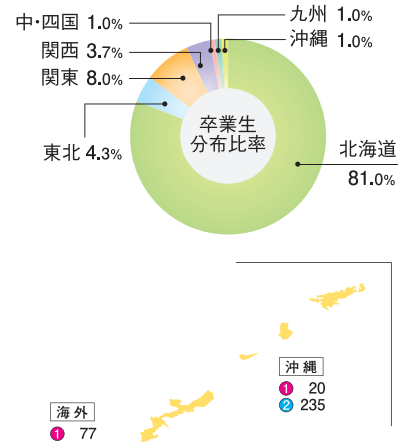


学校法人東日本学園
理事長 鈴木 英二



地区別会員数

支部役員			
道北	支部長	多田 正人 (業4期)	医療法人東札幌病院
	副支部長	江上 史倫 (業2期)	医療法人えがみ歯科医院
道北	支部長	野田 敏宏 (業11期)	(有) 十仁薬局
	副支部長	八重樫和秀 (業3期)	医療法人社団歯科社会かむい歯科診療所
道東	支部長	辻 浩人 (業2期)	花園歯科医院
	副支部長	高橋 貴 (業4期)	(株) たかはし
道南	支部長	帰家 大樹 (業13期)	西根歯科医院
	副支部長	崎本 裕治 (業21期)	八雲総合病院
東北	支部長	川元 裕史 (業5期)	サン製薬工業(サングループ)
	副支部長	加藤 伸生 (業4期)	医療法人藤伸会かとう歯科医院
関東	支部長	西野 郁郎 (業1期)	(有) 西野自然堂薬局
	副支部長	上田 豊 (業1期)	上田小児歯科クリニック
関西	支部長	久保伸一郎 (業2期)	栗津歯科医院
	副支部長	杉本 雅規 (業3期)	(有) すぎもといちご薬局
中・四国	支部長	齊田 健一 (業1期)	さいた歯科医院
	副支部長	勝原 聡 (業3期)	(医) かれの木会 山本整形外科病院
九州	支部長	藤井 茂仁 (業4期)	(医) ルミエール 歯科
	副支部長	官 秀慶 (業5期)	合同会社つむぐ
沖縄	支部長	伊波 重宏 (業5期)	いは薬局
	副支部長	玉城 均 (業1期)	ながた歯科医院



1. 運営事業

- (1) 総会、理事会、支部長会議
- 〔 総 会 〕 ◎定例会／令和5年4月9日(日)入学式当日開催
◎臨時会／地区別懇談会の各会場において開催
- 〔 理 事 会 〕 ◎第1回理事会
日時会場／令和5年9月8日(金) ニューオータニン札幌
審議事項／令和6年度入学式の際の総会の開催方法について
◎第2回理事会
日時会場／令和6年3月1日(金) 京王プラザホテル札幌
審議事項／令和5年度事業報告・収決算、令和6年度事業計画・予算
令和6年度入学式での総会開催について
- 〔 支部長会議 〕 日時会場／令和5年7月15日(土) ニューオータニン札幌
報告事項／令和4年度支部活動状況について
令和5年度事業計画及び予算について
第43回九十九祭における全国10支部協賛事業の開催結果について
令和5年度地区別懇談会について
ホームカミングデーの開催について
令和5年度入学式選抜結果・令和6年度入学試験概要について
意見交換／支部活動の活性化に向けて

- (2) 地区別懇談会**
期 間／令和5年10月1日(日)～11月5日(日)
会 場／道内7地区(札幌、旭川、北見、釧路、帯広、函館、苫小牧) ※札幌3会場
道外8地区(青森、盛岡、仙台、東京、大阪、名古屋、福岡、那覇)
出 席 率／14.8% (学生換算 529/3,581名)
- (3) 支部活動支援、後援会広報**
1. 支部活動支援
活動経費補助：全国10支部(道央、道北、道東、道南、東北、関東、関西、中・四国、九州、沖縄)
2. 支部懇談会の開催支援／道東支部懇談会(令和5年10月開催中止)
3. 支部主催行事の開催支援／東北支部セミナー(日時：会場：令和5年10月14日(土)ホテル青森)
4. 後援会広報活動
①後援会全国10支部協賛ニッポン全国特産品市／道路・就職・キャリア形成なんでも相談会
日時：会場／令和5年6月17日(土)、18日(日)九十九祭(当別キャンパス)
内 容／各支部の特産品等を大学祭参加者へ提供することにより、後援会の周知、
大学の全国性アピール、在学生と卒業生との架け橋となるイベントを実施。
併せて、道路、就職、キャリア形成等、内容を問わない相談ブースを設置。
②後援会広報誌Polarisの発刊
後援会概要、事業報告・決算、事業計画・予算、学園動向等を掲載
(地区別懇談会の各会場で配布)
- (4) 会員連絡・調査、学園広報**
1. 事業の開催案内(地区別懇談会)
2. 会費納入通知
3. 会員名簿管理(同窓会との連携)
4. 新入生ご父母への情報提供(入学式)
5. 在学生ご父母への情報提供(地区別懇談会)
6. 会員への情報提供(在学生：年度末、卒業生：同窓会との随時連携)、資料送付(学園広報誌)
- (5) 学園式典等支援**
①入学式、学位記・卒業証書授与式／学生への記念品等の配布、父母向けライブ配信
②ホームカミングデー／日 時：会場／令和5年9月10日(日)当別キャンパス
内 容：セレモニー(挨拶・基調講演)、学食体験、学内見学、学部別企画
来場者：54名[内訳：薬学部36名、歯学部4名、看護福祉学部5名
(看護3名・福祉2名)、心理科学部4名、歯科衛生士専門学校3名]
- (6) 周年記念事業準備支援** 学園創立50周年記念事業(令和6(2024)年)に向けた準備支援
- (7) 第3号会員入会促進**
後援会の目的及び事業に賛同する個人又は法人(第3号会員)の入会促進
(第1号会員：在校生父母又は学費支弁者、第2号会員：卒業生又は修生)

「學生生活助成事業実績(令和5年度)」(P-6) 参照

(4) 同慶會活動中樞 同慶會活動係以經費中樞或

1. 薬学部同窓会(会長:桂 正俊 12期) 6. あいの里ST会(会長:石黒 恵美子 8期)
2. 歯学部同窓会(会長:袁輪 隆宏 1期) 7. 理学療法学科同窓会(会長:白幡 史矩 4期)
3. 福祉会(会長:川村 武昭 3期) 8. 作業療法学科同窓会(会長:田丸 仁啓 1期)
4. 福祉マネジメント学科同窓会(会長:小畑 友希 1期) 9. 医療技術学部同窓会(会長:古高 裕寿 1期)
5. 臨床心理学科同窓会(会長:上河邊 力 6期) 10. 歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会(会長:梶 美奈子 2期)
- (2) 広報支援 同窓会広報誌等の発送に係る通信費を助成
- (3) セミナー等支援 同窓会主催セミナー等に係る経費を助成
- (4) 同窓生研究活動助成 同窓生の研究活動の活性化に係る経費を助成

事業目的 会員相互の交流を深めるとともに、会員と学園との関係を密にして、教育・研究・医療
動等を後援し、もって学園及び地域社会発展に寄与することを目的とする。

事業内容	事業内容
・ 会員相互間及び会員と学園教職員との交流事業	・ 学園の施設・設備整備及び維持
・ 学生の厚生補導支援	・ 学園の広報支援
・ 学園の社会及び国際交流支援	・ 学園の生涯学習事業支援
・ 学園の教育・研究・医療活動支援	・ その他「事業目的」達成に関する

会 員 ① 学園に在籍する学生の父母又は学費支弁者
 ② 学園を卒業(大学院にあっては修了)した者
 ③ 本会の目的及び事業に賛同する個人又は法人

役員・顧問 ・ 会長、副会長、常務理事各1名(常務理事は学園役職者)
 ・ 理事7名以上15名以内
 ・ 監事2名

北海道医療大学後援会
令和5年度事業報告／決算

令和5年度 収支決算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【一般会計】

科 目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	差 異
会費収入	133,035,000	129,866,000	3,169,000
1号会員会費	112,145,000	109,766,000	2,379,000
2号会員会費	20,690,000	19,930,000	760,000
3号会員会費	200,000	170,000	30,000
資産運用収入	2,000	855	1,145
前受金収入	16,370,000	14,435,000	1,935,000
収入調整勘定	△ 15,725,000	△ 15,725,000	0
雑収入	0	341,920	△ 341,920
前期末未収入金収入	0	9,900	△ 9,900
当期収入合計	133,682,000	128,928,675	4,753,325
前年度繰越金	78,098,964	78,098,964	0
収入の部合計	211,780,964	207,027,639	4,753,325

支出の部		(円)	
科 目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	差 異
事業関係経費	133,127,000	108,841,640	24,285,360
旅費交通費	15,900,000	12,279,158	3,620,842
通信運搬費	2,822,000	1,947,574	874,426
印刷製本費	5,400,000	3,927,696	1,472,304
会議費	24,400,000	22,856,006	1,543,994
式典助成費	6,120,000	4,074,500	2,045,500
支部活動支援費	5,000,000	1,757,081	3,242,919
学生生活助成費	69,960,000	59,299,625	10,660,375
同窓会等助成費	3,525,000	2,700,000	825,000
管理経費	12,148,000	7,169,581	4,978,419
消耗品費	62,000	31,229	30,771
旅費交通費	400,000	660,430	△ 260,430
通信運搬費	114,000	36,762	77,238
印刷製本費	352,000	136,785	215,215
会議費	600,000	457,324	142,676
業務委託費	1,600,000	531,135	1,068,865
人件費	2,500,000	2,500,000	0
慶弔費	120,000	71,000	49,000
雑費	600,000	397,023	202,977
用品費	5,200,000	1,822,073	3,377,927
損害保険料	600,000	525,820	74,180
支出調整勘定	0	△ 921,320	△ 921,320
周年事業準備積立金	10,000,000	10,000,000	0
予備費	10,000,000	0	10,000,000
当期支出合計	165,275,000	125,089,901	40,185,099
次年度繰越金	46,505,964	81,937,738	△ 35,431,774
支出の部合計	211,780,964	207,027,639	4,753,325

科 目	平成24～ 令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
組入額	90,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
資産運用収入	12,023	679	0	0
取崩額	0	0	0	0
積立金残額	90,012,023	100,012,702	110,012,702	120,012,702

学生生活助成事業実績 (令和5年度)

保健関係に係る助成	12,129,303円
-----------	-------------

医療機関受診時の医療費自己負担に係る助成

「診療費補助制度」で学生の健康管理をサポート



補助実績：1,435件（令和5年度）
両キャンパスに医療機関があります。

学生の健康増進と医療費自己負担の軽減を目的に、学生の保険診療分の自己負担額を「後援会」が補助する「診療費補助制度」があります。また、矯正歯科等の保険適用外診療に関しても30%を補助します。

補助の申請には諸条件があります。
詳細は事務局までお問い合わせください。



海外語学研修に係る助成	1,100,000円
-------------	------------

海外語学研修参加学生の渡航に係る経費を助成

海外の大学・学部間連携大学への学生派遣に係る助成	660,000円
--------------------------	----------

渡航に係る経費を助成

定期健康診断等に係る助成	2,600,000円
--------------	------------

定期健康診断、予防接種等の受診に係る経費を助成

国家試験対策に係る助成	12,000,000円
-------------	-------------

模擬試験等の国家試験対策に係る経費を助成

就職活動に係る助成	4,500,000円
-----------	------------

就職対策（特別キャリアデザイン講座、セミナー開催等）に係る経費を助成

就職相談会



・薬学部／令和6年2月15日（木）（151団体）
・リハビリテーション科学部／
令和5年9月30日（土）オンライン（112団体）
・医療技術学部／
令和6年3月7日（木）オンライン（45団体）
・歯科衛生士専門学校／
令和5年7月8日（土）（10団体）

令和5年度の就職相談会は薬学部、リハビリテーション科学部、医療技術学部はオンライン形式で、歯科衛生士専門学校は対面形式でそれぞれ開催されました。道内外の病院や薬局、歯科クリニック、社会福祉施設、一般企業など、延べ約300団体の人事担当者が参加し、大学の就職希望者へ仕事内容や雇用条件等の説明をいただきました。学生達はこの貴重な機会を存分に活かそうと、真剣な表情で積極的に質問をするなど、有意義な時間となりました。

学生教育研究災害傷害保険に係る助成	3,700,000円
-------------------	------------

正課中等の傷害に対応した「学生教育研究災害傷害保険」に係る経費を助成

奨学金に係る助成	8,500,000円
----------	------------

学校法人東日本学園奨学金に係る経費を助成

新入生オリエンテーションに係る助成	4,000,000円
-------------------	------------

新入生オリエンテーション開催に係る経費を助成

課外活動に係る助成	2,600,000円
-----------	------------

課外活動に係る経費を助成

食堂等の運営に係る助成	3,000,000円
-------------	------------

食堂環境整備、サービス向上及び価格低廉化等に係る経費を助成

保健センター運営に係る助成	4,500,000円
---------------	------------

保健センター運営に係る経費を助成

学生サポート体制のご紹介

保健センターより

保健センターは、本学学生及び教職員の健康管理に関する業務を行うことを目的に1996年4月に設置されました。

保健センターでは、医務室を併設しています。センター医師、保健師、看護師が常駐しており、日常の診療で軽微なケガや症状の対応をしているほか、実習等に必須となる学生一人一人の抗体価管理（採血・ワクチン接種含む）や、健康診断、健康相談などにも対応しております。

状況に応じ必要と認められた場合は、薬剤の処方や点滴等の処置をする場合もあり、一般的ないわゆる保健室の機能よりも高レベルでの業務を行っています。

【開室時間】

9:00～17:00
（昼休み 13:00～13:50）
診療時間や抗体採血が可能な時間は異なります。

【場 所】

当別キャンパス薬学部棟2F
（医療大学駅側）

【保健センターで対応可能な内容】

- ◎急性疾患の診療および応急処置
- ◎健康相談
- ◎ワクチン接種関連
- ◎健康診断
- ◎証明書の発行

学生相談室より

学生相談室では、公認心理師・臨床心理士の資格を持ったカウンセラーが対応します。

学生生活を送る上で直面する悩み（自分の性格、対人関係、異性関係等）について、お話を伺い、問題の解決を目指します。プライバシーについては堅く守られていますので、安心して相談してください。

- カウンセラーへの相談は予約にて受け付けています。開室日・開室時間については、ホームページ・掲示物等で確認してください。不明な点は、学生支援課にお問い合わせください。

【当別キャンパス】

学生相談室・薬学部棟2階
保健センター内

【札幌あいの里キャンパス】

学生相談室・1階



北海道医療大学ホームページ ➡

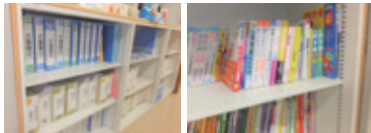
在学生の方へ ➡

学生相談室

就職相談室より

就職相談室では各学部・専門学校に関わる求人情報や説明会開催案内、就職活動に役立つ参考図書などを閲覧することができます。また、企業等で人事部門の経験を持つキャリアアドバイザーが卒業後の進路や就職試験対策についての相談を行っています。また、学部学科・学校別に就職に関するガイダンスを開催し、就職活動のサポートを行っています。

- 利用時間
平日／8:45～17:00
- キャリアアドバイザー在室
火～金／12:30～17:00



Health Sciences University of Hokkaido

TOPICS

ホームカミングデーを開催

2023年9月8日（日）、本学初となるホームカミングデーを開催しました。

これは、本学を卒業した同窓生が母校に集い親睦を深めることで、同窓生相互の発展と連携強化につなげ、また、思い出多いキャンパスで母校の現状や教育研究の諸活動などを紹介するとともに、恩師・教職員並びに学生と交流することにより、同窓生との連携をより一層に深めることを目的として北海道医療大学後援会との共催により企画したものです。

当日は卒業生とそのご家族、約50名の方に参加いただきました。

参加した卒業生は久しぶりに訪れた母校の雰囲気を楽しんでいただけた様子でした。



北海道ボールパークFビレッジ 新キャンパス設置基本計画を発表

本学は、北広島市の北海道ボールパークFビレッジ内に新キャンパスの増設を計画することとしました。新キャンパスは、2028年4月の開設をめざしており、学生の皆さんの通学の利便性の向上を図るとともに、主な教育研究機能の一元化及び校舎機能・設備の充実化による教育機能の一層の強化を目的としたものです。また本学は2023年10月10日、新キャンパスを含む周辺地域のまちづくりについて官民学で連携しながらすすめていくため、北広島市、株式会社ファイターズスポーツ&エンターテインメントと三者間で基本合意を締結いたしました。これまで以上に学生の皆さんが学部学科の枠を超えて共に学び、さらに充実した学生生活を送ることが出来るよう教育環境を整備してまいります。

在学生並びに保護者の皆様には、計画の詳細等について、適宜i-Portalやホームページ等でお知らせします。

本学は2024年に50周年を迎え、本学の教育理念である「保健と医療と福祉の連携・統合を進める教育」のますますの進展を図り、大学の使命である教育・研究・社会貢献の三事業について鋭意邁進してまいります。皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

SCP×後援会コラボ 試験勉強応援企画「合格祈願!応援メン」を実施

コロナ禍において苦境に立つ医療系学生の支援のためにと大学に寄付いただいた白米約300kgを、後援会の協賛および学内食堂のエムサービスによる協力のもと、ピラフや炒飯等に加工して、国家試験や定期試験等の勉強に励む学生に無料で提供しました。今年はSCP（学生キャンパス副学長）による生活応援企画として調理前の生米としての配付も行いました。応援メンは2024年1月31日～2月16日にかけて

行われ、延べ1,595名の学生に振舞われ、生米は100名に配付されました。



三国久美新学長就任

2024年4月1日（月）付で、三国久美看護福祉学部教授が学長に就任しました。
（以下、学長挨拶より一部抜粋）

本学の建学の理念は、「知育・徳育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成」です。ヒューマンケアを担う人材には、確かな知識や技術のみならず、自身の健康を保つ努力が求められます。さらに、質の高いケアを提供するためには、1人の専門職ができることには限界があり、チームワークのもとで対象者とその家族を支えるために自分の専門性を発揮する能力が求められます。このような能力を培うための多職種連携教育に加えて、日常的に様々な分野の専門職を目指す学友との学部や学科を超えた交流ができるのは、医療系総合大学という本学の強みです。また、AIの急速な普及に対応すべく、DX推進計画に基づき、データサイエンス関連科目を取り入れています。私たちは、これからの時代をみすえて、専門性の高い知識と技術を持ち、柔軟な発想で課題の解決に向けてチャレンジし、地域社会に貢献できる人材の育成を目指してまいります。



【略歴】
三国 久美（みくに くみ）
千葉大学看護学部看護学科卒業／
北海道医療大学大学院看護福祉学
研究科看護学専攻修士課程修了／
北海道医療大学大学院看護福祉学
研究科看護学専攻博士課程修了／
93年本学就任、07年看護福祉学部
教授、13年看護学科長、19年より
看護福祉学部長、大学院看護福祉学
研究科長を歴任。看護学博士。

令和6年度大学祭 「第44回九十九祭」開催

今年44回目を迎える北海道医療大学「九十九祭」が6月15日から2日間にわたり開催されました。今年度は野外特設ステージにおける発表やお笑いライブ、お花け屋敷などの各種イベントが開催されたほか、学生有志による屋台・キッチンカーの出店、屋内でも文化系サークルによる学術発表が行われるなど大きな賑わいをみせていました。



北広島市と包括連携協定を締結

2024年6月26日（水）、北海道医療大学は北広島市と包括連携協定を締結しました。

本学は2023年10月に北広島市、株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメントと北海道ボールパークFビレッジエリア内における大学キャンパスなどの設置計画について三者基本合意を締結していますが、今般、更なる連携強化をはかることを目的として包括連携協定を締結しました。

連携事項として「保健、医療、福祉の向上」、「地域活性化、地域支援に関すること」、「地域人材の育成」、「産業、学術及び文化の振興に関すること」などを掲げ、北広島市と本学が相互に発展していくことを目指しています。

今後、本連携協定に基づく各種の連携事業を実施してまいります。事業実施が決まり次第、ホームページ等で詳細をお知らせします。

なお、本学が自治体と連携協定を締結するのは当別町、滝川市、苫小牧市、浜頓別町に続き5件目となります。

生理用ナプキンの無料提供サービス「toreluna」(トレルナ)を道内で初導入

本学では、北海道医療大学後援会の支援により、道内では初となる生理用ナプキンの無料提供サービス「toreluna」を導入しました。当別キャンパス内13か所に設置されています。



創立50周年記念講演会を開催しました。

2024年8月31日（土）、ANAクラウンプラザホテル札幌にて本学の創立50周年記念講演会を開催しました。

前半のセレモニーでは、50周年記念事業企画委員長 和田副学長の開会の言葉から始まり、鈴木理事長、三国学長より挨拶をいただいた後、吹奏楽部卒業生を中心とした特別編成の楽団による記念演奏が披露されました。

司会は心理科学部臨床心理学科第3期卒業生でフリーアナウンサーとして活躍中の千葉真澄さんが務めました。後半の講演では講師に白井一幸客員教授をお招きし、北海道日本ハムファイターズや2023年WBC侍JAPANなどでコーチとして活躍された経験をもとに、今後の本学がチームとして進むべく指針となる有意義なお話をいただくことができました。

参加した学園関係者らは真剣な表情で話に聞き入り、50周年を機に今後の益々の学園発展に向けて気持ちを引き締めていました。





北海道医療大学創立50周年 WEB記念誌を公開しています

- ・50年のあゆみ
- ・50周年記念講演会
- ・みんなのコラムほか

<https://www.hoku-iryo-u.ac.jp/50th/>



ホームページでは、様々な情報をご覧いただけます。

奨学金・
経済的支援制度



キャリア・就職支援



就職状況一覧



北海道医療大学
広報誌
ADVANCE



大学案内
デジタル
パンフレット



歯科衛生士
専門学校学校紹介



令和5年度 北海道医療大学後援会 賛助会員(第3号会員) ご芳名

ご厚情を賜り、
深く感謝申し上げます。

- 株式会社アイミック 様
- 青山塗装株式会社 様
- HRTニューオータニ株式会社 様
- 株式会社キッズ・コーポレーション 様
- 札幌住設株式会社 様
- 社会福祉法人さっぽろひかり福祉会 様

- 株式会社サンプラント札幌支店 様
- 末廣屋電機株式会社 様
- 北泉化工株式会社 様
- ホテル黒部 様
- 株式会社モリタ 様

(五十音順)

お問い合わせ先

当別キャンパス

☎ 0133-23-1211(代表) ☎ 0133-23-1669

北海道医療大学
(薬学部・歯学部・看護福祉学部・心理科学部・リハビリテーション科学部)
歯学部附属歯科衛生士専門学校

● 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行

..... 薬学課 ☎0133-23-1091
..... 歯学課及び歯科衛生士専門学校担当 ☎0133-23-1092
..... 看護福祉学課 ☎0133-23-1094
..... 心理科学課 ☎0133-23-1501
..... リハビリテーション科学課 ☎0133-23-1165

● 通学・学生生活全般・就職・求人 学生支援課 ☎0133-23-1095

● 学納金 財務課 ☎0133-23-1067

● 後援会 総務企画課 ☎0133-22-2111

● 寄付金・札幌サテライトキャンパス 研究推進課 ☎0133-23-1129

札幌あいの里キャンパス

☎ 011-778-8931(代表) ☎ 011-778-8941

北海道医療大学(医療技術学部)

● 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行・学生生活全般 医療技術学課

なお、就職・求人・学納金・後援会・寄付金に関しましては、
左記の当別キャンパス各担当課にお問い合わせください。

